

有明高専岱明寮感染症対策ガイドライン
(令和5年度)

有明高専岱明寮
令和5年3月

はじめに

このガイドラインは、有明高専岱明寮で生活する寮生の新型コロナウイルス感染防止のために定めたものであり、寮生活で想定される様々な場面における対応策を記しています。このガイドラインに沿った寮生活を当面の間継続していかねばならないので、適宜参照し規律とマナーを守るように心がけてください。新型コロナウイルスの恐ろしさは皆さんも認識できているとは思いますが、コロナ慣れして危機感が薄れている寮生もいるようです。この1年間で、本校でも多数の感染者および濃厚接触者に指定された学生、教職員もいます。寮生も例外ではありませんでした。在寮中に感染したり、帰省時に感染したり、その感染経路も様々で、感染経路が分からないケースもありました。

寮生活では簡単にクラスターとなる条件が揃っているため、一人一人の高い危機感と持続した感染防止行動が求められます。危機感を高く持ち緊張感を持続していくことは容易ではありませんし、この状態が授業・日常生活においても継続していくこととなりますので、皆さんのストレスも相当なものになることが考えられます。しかし、皆さんに与えられた今の生活環境をすぐに大きく変え、安全性をさらに高めることは困難な状況ですし、安全性が高められたとしても、そこで生活する皆さんのうち誰かがいい加減でわがままな状態であると、安全性を高めても意味がありません。新型コロナウイルス感染防止の最善の対策は、寮生一人一人がしっかりとした危機意識を持ち、相互に協力し合うことで、安心感を持てるようになることです。

寮生全員が寮と学校との往来のみで、放課後や週末等に外出を全くしないならば、それが一番感染リスクの低い状態といえます。しかし、そういう訳にもいきませんので、生活用品の買い出し等は必要最低限で、カラオケ、ゲームセンター等への出入りは極力避けてください。

今年度も制限された生活を送ることになると思いますが、集団生活を送る以上、一人一人が危機意識を持った行動をとるようにしてください。

1. 帰寮・入寮時に持参するもの
 - (1) (不織布) マスク (マスク着用により、濃厚接触者に認定される可能性が低くなります。)
 - (2) 体温計 (毎朝、健康チェック (Googleフォーム) に入力してもらいます。)
 - (3) 雑巾またはキッチンペーパーのようなもの : 消毒用アルコールは、居室1室に対し1本貸し出します。
 - (4) 感染症予防対応への確認・同意書
2. 帰寮・入寮時の注意
 - (1) 入寮時すでに体調が悪い寮生がいます。そういう場合は無理をせず、寮に連絡し体調を整えてから、帰寮・入寮してください。
 - (2) 荷物は**必要最低限**でお願いします。部屋が散らかって衛生上よくありません。
3. 岱明寮における注意喚起 : **感染リスクを高める状態を作らないように**しましょう。
 - (1) **こまめに換気を行う**
常時、空気の流れを作るか、定期的に居室の窓とドアを同時に開け、換気を行ってください。
 - (2) **人の密度を下げる**
食堂や浴室ではお互いの距離をあけ、人の密度を減らしてください。混雑しているようであれば、時間をずらして利用してください。
 - (3) **近距離での会話・発声・食事を避ける**
周囲の人が近距離で発声するような場を避けてください。やむを得ず、近距離での会話が必要な場合には、自分から飛沫をとばさないよう、マスクを着用してください。
4. 岱明寮の対応
 - (1) 居室棟、寮内において
 - ・男子全居室のドアにドアストッパーを設置。女子棟は引戸のため、ドアストッパーはなし。
 - ・全居室に消毒用アルコール (スプレー式) を貸与する。
 - ・各棟玄関に、非接触型体温計付き消毒用アルコールスタンドを設置。
 - ・各棟補食室に消毒用アルコールを設置。
 - ・各棟洗面所にハンドソープを設置。
 - ・事務室カウンターにビニールの仕切りと次亜塩素酸加湿器を設置。
 - ・トイレ、洗面所、補食室等の換気扇を終日稼働。
 - ・定期的に、トイレ等を次亜塩素酸で消毒。
 - ・晴天時は2階以上の廊下の窓を開けて、換気 (居室のドアと窓はセキュリティー上、不在時は施錠。)
 - ・在室時 (就寝時を除く) は換気を良くし、エアコン使用時は30分~1時間毎に5分程度の換気を行うこと。
 - ・他室訪問をする場合は、居室を換気状態とし短時間で済ませること。
 - ・点呼は男女 (マスクを着用) とともに居室前に整列し、点呼係はフロア長とする。

※点呼時だけでなく、居室内でもマスク着用を推奨。

- ・寮内を移動する際は原則マスク着用（食堂内は食事中以外は義務）とする。
- ・補食室の利用については、短時間で済ませること。
- ・寮生総会、新入寮生歓迎会、予餞会等の集会は当面の間中止とし、寮生保護者会総会については、後援会総会に準ずる方向で検討する。

(2) 食堂、浴室において

- ・食堂入室の際は、手洗い、アルコール消毒を行うこと。
- ・食堂に次亜塩素酸加湿器を設置。
- ・バイキングを当面の間中止する。
- ・テーブルに座る向きを一方向とする（向かい合わせにしない。）。
- ・食事が終わったら、速やかに退室する。食堂ではスマホ等を出さないこと。
- ・食堂営業時間帯は、窓を常時開放する（勝手に閉めない。）。
- ・昼食のご飯を弁当箱に詰めた状態で配付する。
- ・食事や入浴は学年や時間を指定しないので、混雑を避けて利用する。混雑しているようであれば、時間をずらして利用すること。
- ・食堂や浴室では、会話・談笑を控えること。
- ・部活がない寮生は19:00頃までに入浴をすませること。

(3) 外出について

- ・就活等による外泊の際は、新型コロナ感染防止に細心の注意を払うこと。
- ・外出したら翌日の「【健康チェック】毎朝の習慣！」に外出先を入力すること。
- ・コンサート等の理由による延刻は、当面の間許可しない。

(4) アルバイト（4、5年生）について

アルバイトは、不特定多数の人と交わる可能性が高く、ウイルスを寮に持ち込む可能性があります。ただし、家計が厳しいなど特別に許可が必要な場合には、保護者より担任に相談してもらい、担任の許可を得てください。特別な場合であっても、アルバイトを行う理由が詳細に書かれていないと、許可しないこともあります。無許可でアルバイトを行っていることが発覚した場合には、指示に従っていないということで、退寮処分もありえます。

(5) その他

- ・発熱した場合、倦怠感、ひどい風邪症状を訴えた場合には、保護者に迎えに来てもらい、帰省してもらいます。
- ・体調不良を我慢して、悪化させる人がいます。体調が悪くなったら、すぐに申し出てください。

5. 皆さんに守ってもらいたいこと

- ・毎朝の検温を習慣とし、【健康チェック】へWeb入力すること。
- ・倦怠感やだるさがある場合、また平熱よりも明らかに高い発熱があった場合は、寮事務室や宿直教員に自室から電話連絡して、指示を仰ぐこと。
- ・帰寮後および食事前は手洗いと手指の消毒を行うこと。
- ・用便後は手洗いを行うこと。
- ・寮内では、マスク等の着用を遵守すること。
- ・寮内（居室含む）の換気を行うこと。

- ・他室訪問する場合は、居室を換気状態とし短時間で済ませること。
- ・複数人部屋では同室者がいる場合、マスクを着用し（就寝時を除く）なるべく離れて過ごすこと。
- ・在室時（就寝時を除く）は換気を良くし、エアコン使用時は30分～1時間毎に5分程度の換気を行うこと。
- ・食事中的会話、談笑は慎むこと（黙食・静食）。
- ・食堂では食事中以外はマスクを着用し、食後は速やかに退室すること。
- ・浴室、脱衣所での会話、談笑は慎むこと。
- ・入浴は、待っている人がいるので短時間で済ませること。
- ・風邪症状のある学生への誹謗中傷は絶対にしないこと。
- ・居室のドアノブなど多数の人が触れる場所を消毒すること。
- ・帰省時、体調が悪い時は寮に戻らないこと。

6. 発熱時の対応について

新型コロナウイルス感染時には発熱を伴う場合が多く、感染拡大防止の観点からの発熱症状がみられる場合には、寮としては危機感を持った対応が求められます。警戒し過ぎの面もありますが、もしも新型コロナウイルスに感染していた場合にはクラスターになる可能性も高く、そうになってしまうと、学級閉鎖、学年閉鎖のみならず、学校閉鎖、閉寮といった措置を考えなくてはなりません。発熱等、疑いがあるような症状がある場合には原則帰省とし、以下のように対応します。

隔離措置（発熱、体調不良等による）について

（ア）隔離部屋

- ・複数人部屋の男子は、银杏もしくは若葉棟1階休養室。個室の男子は自室（ただし、保護者の迎えが遅くなる場合には、休養室）。
- ・女子の場合は自室（ただし、保護者の迎えが遅くなる場合には、休養室）。

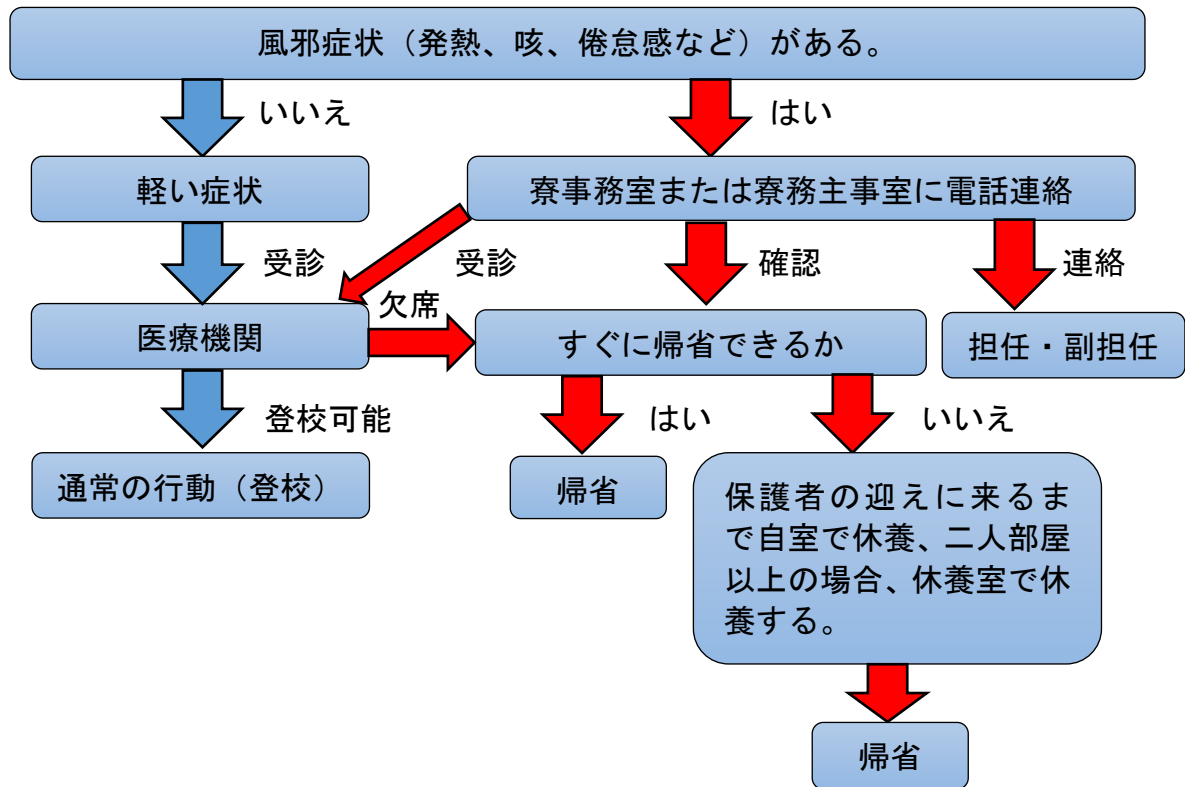
（イ）隔離部屋では、帰省の準備をして休養すること。

（ウ）食事は寮務係もしくは警備員が運びます。女子の休日の昼食は男性警備員が原則桜棟に入れないため、食堂スタッフに依頼してもらうことがあります。

※休日前に体調がすぐれない人は、迎えに来てもらい帰省すること。

寮は、療養所ではありません。

・登校日の体調不良時の行動フロー



※帰省後は再度医療機関を受診し病状を確認する。自宅待機期間を確認後、寮事務室に帰寮日時を電話連絡する。

出席停止期間について

・出席停止期間は帰寮できません。出席停止期間が終わってから帰寮してください。令和5年1月16日時点での、出席停止期間について掲載します。更新があった場合、最新の出席停止期間に従ってください。

◎新型コロナウイルス感染症

- ・陽性者：発症日を0日目とし、7日目を経過するまで。
- ・濃厚接触者：陽性者と最後に接触した日を0日目とし、5日を経過するまで
(例：1/16に陽性者と最後に接触した場合、1/21まで)

※ ただし、2日目及び3日目に抗原定性検査キット（薬事承認されたものに限る。）を用いた検査で陰性を確認することにより、3日目から自宅待機解除が可能となる。

- ・体調不良者（発熱等の風邪症状）：
症状が軽快する日まで

◎インフルエンザ

- ・感染者：以下の（ア）（イ）を両方満たす日まで
（ア）発症日を0日目とし、5日を経過するまで
（イ）解熱した日を0日目とし、2日を経過するまで
(例1：1/16に発症し1/19に解熱した場合、1/21まで)
(例2：1/16に発症し1/21に解熱した場合、1/23まで)

手続き関係

・新型コロナウイルスの陽性者・濃厚接触者になった場合
速やかに、Googleフォーム (<https://forms.gle/NUwrL5ZsM9uFXPHP7>) に情報を入力し、以下の電話番号に電話すること。

学生課学生支援係：0944-53-8861（平日）

学生課寮務係：0968-66-0805（平日・休日）

学校代表番号：0944-53-8611（休日：警備員が対応します）

・インフルエンザ陽性者

教務係（gakkyo-staff@ml.ariake-nct.ac.jp）及び、担任に「病院で陽性判定されたこと」、「発症日」をメール連絡し、

以下の電話番号に電話すること

学生課学生支援係：0944-53-8861（平日）

学生課寮務係：0968-66-0805（平日・休日）

学校代表番号：0944-53-8611（休日：警備員が対応します）

・体調不良者（発熱等の風邪症状）

教務係（gakkyo-staff@ml.ariake-nct.ac.jp）及び、担任にメール連絡し、

以下の電話番号に電話すること

学生課学生支援係：0944-53-8861（平日）

学生課寮務係：0968-66-0805（平日・休日）

学校代表番号：0944-53-8611（休日：警備員が対応します）

岱明寮と連携している医療機関

南大牟田クリニック 0944-57-3300（南大牟田病院内）

（福岡県大牟田市白井町11番地の6）

夜間：南大牟田病院 0944-57-2000

（福岡県大牟田市白井町23番地の1）

※岱明寮より徒歩15分（約1.2 km）、車で約3分（約1.5 km）

※発熱、体調不良等はコロナ感染の疑いがあるため、まず電話で問診があり、受け入れの準備ができてから、病院へ行くことになるので、受診までに時間がかかります。

7. 感染症対策に対するルール違反について

様々な制約のもと開寮を行います。寮生数を維持したままの開寮になりますので、感染リスクは当然高くなりますが、寮生全員の心がけ次第で感染リスクを最小限に抑えることができます。皆さんが安心・安全な生活を維持していくためにはこれまで示してきたような多くの制約やルールを遵守してもらう必要があります。皆さんそれぞれが自分を律し、規律ある生活を維持してくれることと思いますが、少しぐらいは、これぐらいはといった行動や、虚偽の報告がなされた場合には、退寮を含む厳しい処分を科さなければならぬことになりますので、しっかり理解し心得ておいてください。

8. おわりに

- (1) 感染防止策に絶対はありません。皆さんの心がけ次第で、感染リスクを最小限に抑えることができますはずです。
- (2) 毎朝の【健康チェック】(学生主事室)に Web 入力してもらいます。
- (3) 寮では、その特性上「3密」を避けることができません。寮生同士のコミュニケーションは大切ですが、必要最低限で交流してください。
- (4) 新型コロナに関わる不適切な SNS への投稿や個人を標的とした嫌がらせ等を行わないようにしてください。そのようなことが発覚した場合には、退寮処分のみならず、停学処分も科せられます。
- (5) 現在、誰でも感染の可能性があります。自分が感染しないように、他人に感染させないように(あなたが無症状のこともありえます)、感染予防を確実に行ってください。
- (6) 新型コロナ感染予防に非協力的な寮生には、退寮勧告を行います。
- (7) 制限された寮生活に限界を感じたら、退寮を選択肢として保護者と検討してください。